

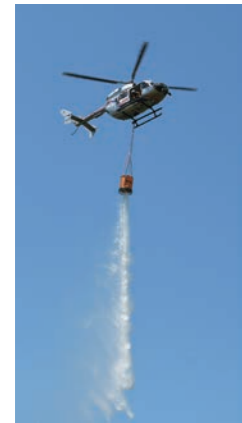
7月19日、落合河川公園で大曲仙北広域市町村圏組合消防本部角館消防署、秋田県消防防災航空隊、仙北市消防団による合同訓練が実施され、あわせて約65人が参加しました。

これは、山林火災や林野火災などの大規模火災時に消防防災ヘリコプターとの消火活動の効率化を図るとともに、連携体制を築き、災害時の活動に万全を期することを目的に行われたものです。

大規模火災を想定した空中消火訓練では、同第7分団員が可搬ポンプで松木内川から揚水し、中継する消防ポンプ車へ送水、そこからさらに約80m先の消火バケツトに消防職員が給水しました。給水された消火バケツトは防災ヘリ「なまはげ」に装着され、上空から散水が行われました。

また、道路などが寸断された災害現場への出動を想定し、低空で空中停止（ホバリング）する防災ヘリへ消防職員が乗降する訓練も行われ、強風に注意しながら乗降する際の一連の動作を確認していました。

角館消防署の伊藤清署長は「訓練で行った活動は実災害でも十分に考えられる。訓練を通して連携を確認し地域住民の安全安心を守っていききたい」と話しました。また、仙北市消防団の渡辺勇悦団長は「山林火災などの被害を最小限に食い止めるた



計5回にわたって散水が行われました。



松木内川から水をくみ上げる消防団員。



本番さながらに行われた乗降訓練。



給水した消火バケツトを装着し離陸する防災ヘリ。

めに、それぞれ連携を取りながら訓練の経験を活かしていきたい」と話しました。

## 大規模火災時の活動を想定 消防防災ヘリによる合同訓練を実施



[7月28日]

東京2020オリンピック  
カヌー・スラローム女子カナディアンシングル

## 佐藤彩乃選手

# 東京オリンピックピックの大舞台で笑顔

7月23日から8月8日まで、世界を代表するアスリートによる熱戦が繰り広げられた東京2020オリンピックでは、カヌー・スラローム競技に角館町在住の馬場昭江さんが監督として参加し、同競技の女子カナディアンシングルの種目に田沢湖出身の佐藤彩乃選手（秋田病理組織細胞診研究センター所属）が出場しました。全力を尽くして予選20位という結果でした。

佐藤選手は、夢の大舞台に立ち、応援する多くの人の期待を背に、気合が入った表情で力強く艇を進めました。ゴールまで果敢に挑み続ける姿は、大きな感動を与えてくれました。

写真提供：日本カヌー連盟



## 100年のありがとう

# 角館駅が開業100周年

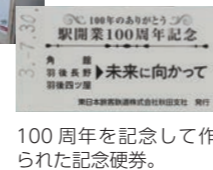
7月30日、角館駅が開業からちょうど100年を迎え、JR東日本秋田支社が仙北市（社）田沢湖・角館観光協会との三者連携で利用客や地域の方々に「100年のありがとう」を伝えようと同駅で30日と31日の2日間にわたり、様々な催しが行われました。

角館駅は、1921年（大正10年）7月30日に大曲角館間が生保内軽便線として開業したことに伴い羽後四ツ屋駅（大仙市）、羽後長野駅（同）とともに新設。同線は、翌年に生保内線、1966年（昭和41年）に田沢湖線に改称されました。現在の駅舎は、1997年（平成9年）に秋田新幹線こまちの営業開始にあわせて改装されています。

30日は、9時から角館駅前では先着500人に「駅開業100周年記念」硬券がプレゼントされたほか、2日間にわたり、鉄道グッズの販売やキッチンカーによるテイクアウト料理の販売、人力車の乗車体験などが行われました。



写真展は、駅跨線橋で行われています。



100周年を記念して作られた記念硬券。

角館駅の和泉享駅長は「地域の皆さまや日頃からご利用いただいているお客さまのおかげで100年という節目を迎えることができました。コロナ禍で旅行のスタイルが変わりつつある中で、それに合わせたサービスも提供していかなければならないと考えています。開業当時から受け継がれてきた安全第一という理念は、この先も変わらず守っていききたい」と話しました。

角館駅にまつわる懐かしい写真の展示は同駅構内で、地域の方々からお寄せいただいたエピソードの展示は、仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」でともに8月22日まで。

## オリンピック開催にも負けない熱気！

# 第16回 健康づくり親睦交流 グラウンドゴルフ大会



暑い中、参加者は熱戦を繰り広げました。

入賞者 ※敬称略

- 【男性の部】  
優勝 平岡三郎  
（卒田もみじ会）  
準優勝 高田重一  
（中生保内クラブ）  
第3位 信田幸雄  
（卒田もみじ会）
- 【女性の部】  
優勝 國松美代子  
（さくらクラブ）  
準優勝 高橋慶子  
（広久内寿会）  
第3位 木元キツ  
（太平クラブ）

東京2020オリンピック開催にあわせて、7月23日はスポーツの日となったこの日。仙北市老人クラブ連合会ではグラウンドゴルフを通じて、仲間づくりや体力維持・増進などを目的として「第16回健康づくり親睦交流グラウンドゴルフ大会」が吉田野球場を会場に行われました。

参加した95人の会員がじっとりと汗ばむ暑さにも負けず、仲間とともにプレーを楽しんでいる様子でした。「惜しい」「ナイスゴール」などチームで励まし合

ながらゲームに熱中し、メンバーから好プレーが飛び出すと、歓声が上がっていました。

男性の部で優勝した卒田もみじ会の平岡三郎さんに今大会の感想を聞くと、「コロナの影響でみんながグラウンドゴルフをする機会が減ったのでプレイできて楽しかった」と、女性の部で優勝したさくらクラブの國松美代子さんは「体を鍛えるために始めたグラウンドゴルフでみんなと交流するのは楽しい」と充実した笑みを見せながら話してくれました。



# 叙勲

## 瑞宝単光章

消防功労

故 赤坂透さん  
(令和3年5月7日逝去)  
63歳 西木町西明寺  
元仙北市消防団副団長

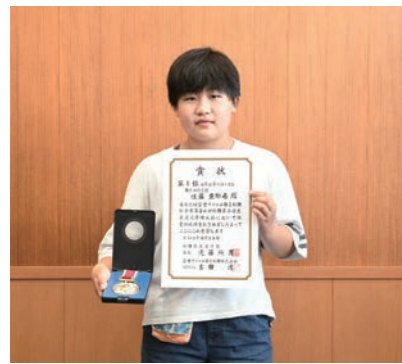
生前のご活躍が認められ叙勲が授与されました。

## 栄光・表彰 ~輝くとき

### 市内の小・中学生が全県大会で活躍

6月から7月にかけて各競技の全県大会が開催され、市内の小・中学生が好成績を収めました。  
結果は次のとおり。(敬称略)

- ▼秋田県小学生ソフトテニス選手権大会  
男子第3位/加藤悠愛(生保内小6年・進藤天翔(西明寺小6年)ペア  
※8月5日~8日に千葉県白子町で開催予定だった全県大会が中止。
- ▼JOCジュニアオリンピックカップ  
夏季水泳競技大会 秋田県予選会  
12歳の部50m男子背泳ぎ 優勝/  
木元晴樹(西明寺小6年)  
※8月22日に大阪府門真市で開催される全県大会に出場。
- ▼富士フィルムB-1秋田杯争奪  
第24回秋田県小学生柔道選手権大会  
6年女子の部 優勝/佐藤亜耶希(神代小6年)  
※8月29日に大阪府堺市で開催予定だった全県大会が中止。
- ▼秋田県中学校陸上競技大会  
男子共通800m 第3位/  
武藤佳輝(松木内中3年)  
男子共通3000m 第4位/  
佐藤晴規(角館中3年)  
女子共通砲丸投げ 第4位/  
鈴木千寛(松木内中3年)  
※3人は、8月8日~9日に秋田市雄和陸上競技場で開催された東北大会に出場。
- ▼秋田県中学校総体体育大会  
柔道 女子44kg級 優勝/  
戸堀蒼悠(角館中3年)  
※8月3日~5日に宮城県仙台市で開催された東北大会、8月22日~25日に群馬県前橋市で開催される全県大会に出場。



柔道で優勝した神代小の佐藤さん。



水泳で優勝した西明寺小の木元さん。



ソフトテニスで第3位に入った生保内小の加藤さん(右)と西明寺小の進藤さん(左)。



前列右から須田高教育長、陸上競技で第4位に入った角館中の佐藤さん、柔道で優勝した戸堀さん。後列右から同校の三浦政喜校長、澤木優弥先生、齋藤明先生。



右から須田高教育長、陸上競技で第3位に入った松木内中の武藤さん、第4位に入った鈴木さん、同校の草野宏之先生。

## 角館 三二劇場

### 豪華二本立て! 角館庁舎から文化を発信

角館庁舎を会場に市民の皆さんが文化芸術活動の公演をする角館三二劇場。7月25日は豪華二本立てで行われました。  
午前は夢燈会の皆さんによる飾山囃子。例年であれば物産展や介護施設で披露していたのですが、コロナ禍でイベントがすべて中止に。1年ほど出



華麗な手踊りを披露しました。

演の機会がなく、披露する場所がない中で今回の出演を決めた代表の鈴木裕介さんは話します。  
寄せ囃子から始まり、拳囃子や秋田音頭など全15曲のお囃子や手踊りを披露。ドンパン節ではお客さんにも踊ってもらおうと練習を行い、一緒に踊りました。お祭りの雰囲気



ドンパン節は参加者も一緒に。

気を味わうことができる公演となりました。  
午後は新潮社記念文学館でボランティアを行う「やさしいの花」の皆さんによる朗読会。  
代表の小柳生子さんは「コロナ禍で人と接する機会が奪われた。ふるさとは素晴らしい先人たちがいる。今ふるさとで人と人とのつながりを感じてほしい」と、角館町出身の塩野米松さんの作品をはじめ仙北市にゆかりのある6作品を選び、皆さんの気持ちのこもった朗読に観客は話に引き込まれて



朗読を聞いていると、どんどん引き込まれていきます。

は素晴らしい先人たちがいる。今ふるさとで人と人とのつながりを感じてほしい」と、角館町出身の塩野米松さんの作品をはじめ仙北市にゆかりのある6作品を選び、皆さんの気持ちのこもった朗読に観客は話に引き込まれて

いました。  
公演後に観客の一人に感想を伺うと「朗読会は初めて。人物になりきった朗読で、集中して話を聞くことができた。頭の中が元気になった」と楽しかった様子でした。  
角館三二劇場では出演者を募集しています。発表の場がない...、練習の成果を披露したい...など、皆さんの申し込みをお待ちしています。文化創造課(☎43・3302)までお電話ください。

## 「百寿」

### おめでとう イキります

7月30日、能美トリさん(田沢湖神代)が100歳の誕生日を迎えられ、自宅でお祝いが行われました。  
当日は、家族の皆さんが集まり、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



柏谷市民福祉部長(左)からトリさん(右)に手渡されました。